

平成 26 年度国立保健医療科学院第 1 回研究倫理審査委員会議事要旨

1. 日 時 平成 26 年 9 月 10 日 (水) 11:00~12:20
2. 場 所 国立保健医療科学院 特別会議室 (4 階)
3. 出席者 [委 員]

人文社会科学及び倫理法律分野の有識者
市 民 の 立 場
本 院 職 員
"
"
"
"

羽瀨委員
本橋委員
緒方委員長
牛山副委員長
平塚副委員長
今井委員
櫻田委員
三浦委員
阪東委員
計 9 名

4. 議 題
(1) 申請事案審議

5. 議事要旨
(1) 申請事案

申請者：生活環境研究部 主任研究官 大澤元毅
議題名：建築物環境衛生管理に係る行政監視等に関する研究

- ① 大澤先生より申請についての概要説明があった。
- ② 東先生（共同研究者）より詳細な研究計画の説明があった。
- ③ 事前審査担当委員（牛山委員、三浦委員）より本審査となった経緯、ポイントの説明が述べられた。（アンケートによる心理的ストレス、2年間という調査期間等。）
- ④ 委員長及び各委員より申請案についての質疑応答がされた。

本件について委員から主に以下のような意見が出された。

- 1) 調査頻度が多く期間も長いことからアンケートに対するモチベーションの維持への対策が必要ではないか。（協力者へ結果をフィードバックする等）
- 2) アンケートの返送方法について、管理者がまとめて返送するのではなく、個人単位で返送するほうがのぞましいのではないか。
- 3) 謝礼について、管理者のみでなく協力者全員になんらかの謝礼（結果を公表する冊子等）をすべきではないか。
- 4) データの廃棄方法について、複数人で確認できる方法に変更する。
- 5) 協力者が深刻な心理状態の際の対応方法および基準を事前に決めておくべきではないか。

審議の結果、上記指摘事項を修正し再提出することを条件とし、承認となった。

以上

(照会先)

国立保健医療科学院総務部総務課
電話 048-458-6111 (内線) 2482